

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 10 月 24 日(2022.10.24)

【公開番号】特開 2021-69415(P2021-69415A)

【公開日】令和 3 年 5 月 6 日(2021.5.6)

【年通号数】公開・登録公報 2021-021

【出願番号】特願 2019-196011(P2019-196011)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/15(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 B 3/15

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 14 日(2022.10.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【請求項 7】

対物レンズを通して前記被検眼の眼特性を取得する眼特性取得部と、
前記対物レンズを通して前記被検眼の撮影を行う前眼部観察系と、
を備え、

前記前眼部像取得部が、前記前眼部観察系から前記前眼部像を繰り返し取得する請求項 1 に記載の眼科装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0049】

視標表示部 54 に表示された固視標の固視光は、その一部がハーフミラー 53 にて反射された後、ミラー 52、合焦レンズ 51、孔開きミラー 41 の孔部、ダイクロイックミラー 42、及び対物レンズ 43 を経て被検眼 E に投射される。これにより、対物レンズ 43 を通して、被検眼 E に対して固視標及び視力測定用視標などが提示される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0052】

フォーカス光の眼底反射光は、対物レンズ 43、ダイクロイックミラー 42、及び孔開きミラー 41 の孔部を透過した後、合焦レンズ 51、ミラー 52、ハーフミラー 53、ダイクロイックミラー 55、及び集光レンズ 56 を経て撮像素子 57 により撮像される。撮像素子 57 は、フォーカス光の眼底反射光を撮像して撮像信号を出力する。これにより、モニタ 18 に観察画像と共にスプリット指標が表示される。後述の演算制御ユニット 22 は、従来と同様に、スプリット指標の位置を解析して合焦レンズ 51 等を移動させてピント合わせを自動で行う。また、モニタ 18 に表示されるスプリット指標に基づき検者が手でピント合わせを行ってもよい。

50

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0093

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0093】

次いで、既述の図 7 に示したように、推定部 102b が、第 1 検出部 102a からの検出結果に基づき前眼部像 D2 内での瞳孔像 116 の形状及び存在範囲 118 を推定することで、テンプレート 120 (形状情報 120a 及び存在範囲情報 120b) を作成する (ステップ S4)。そして、既述の図 8 に示したように第 2 検出部 102c が、テンプレート 120 に基づきテンプレートマッチングを実行することで、前眼部像 D2 の存在範囲 118 内からの瞳孔像 116 の検出を行う (ステップ S5)。

10

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0115

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0115】

図 13 及び図 14 に示すように、顔支持部 12 により顔が適正に支持されていないと判定部 104 が判定すると (ステップ S12)、支持位置変更制御部 130 が作動する。この支持位置変更制御部 130 は、電動昇降機構 12c を駆動して顔支持部 12 による被検者の顔の支持位置を変更、例えば顔の支持位置を Y 方向の上方側に変更する (ステップ S14)。

20

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0119

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0119】

以下、顔支持部 12 により顔が適正に支持されていると判定部 104 が判定するまで、ステップ S14、ステップ S1 からステップ S7A (ステップ S7) までの処理が繰り返し実行される。

30

【手続補正 7】

【補正対象書類名】図面

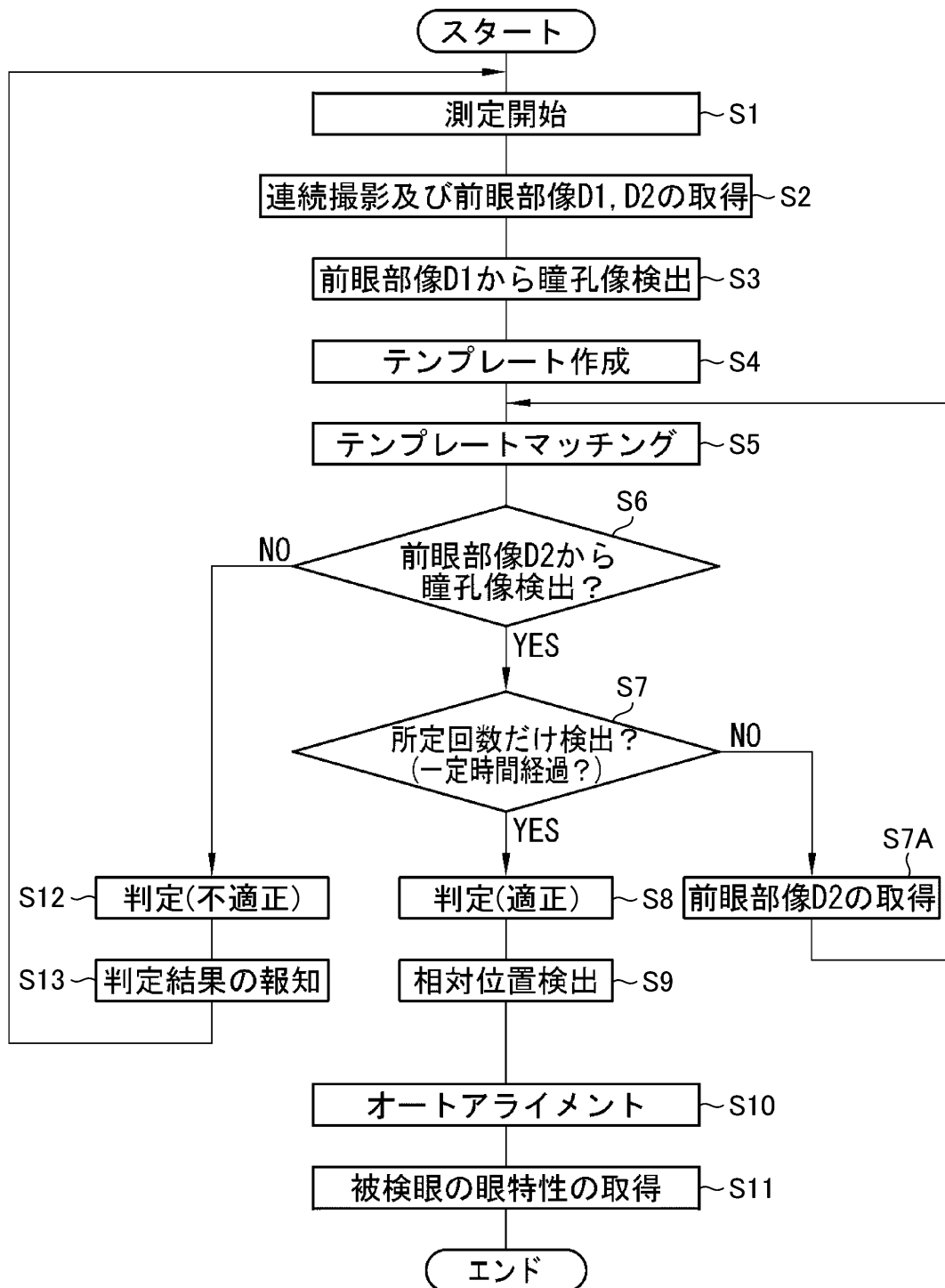
【補正対象項目名】図 12

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【図 1 2】



【手続補正 8】

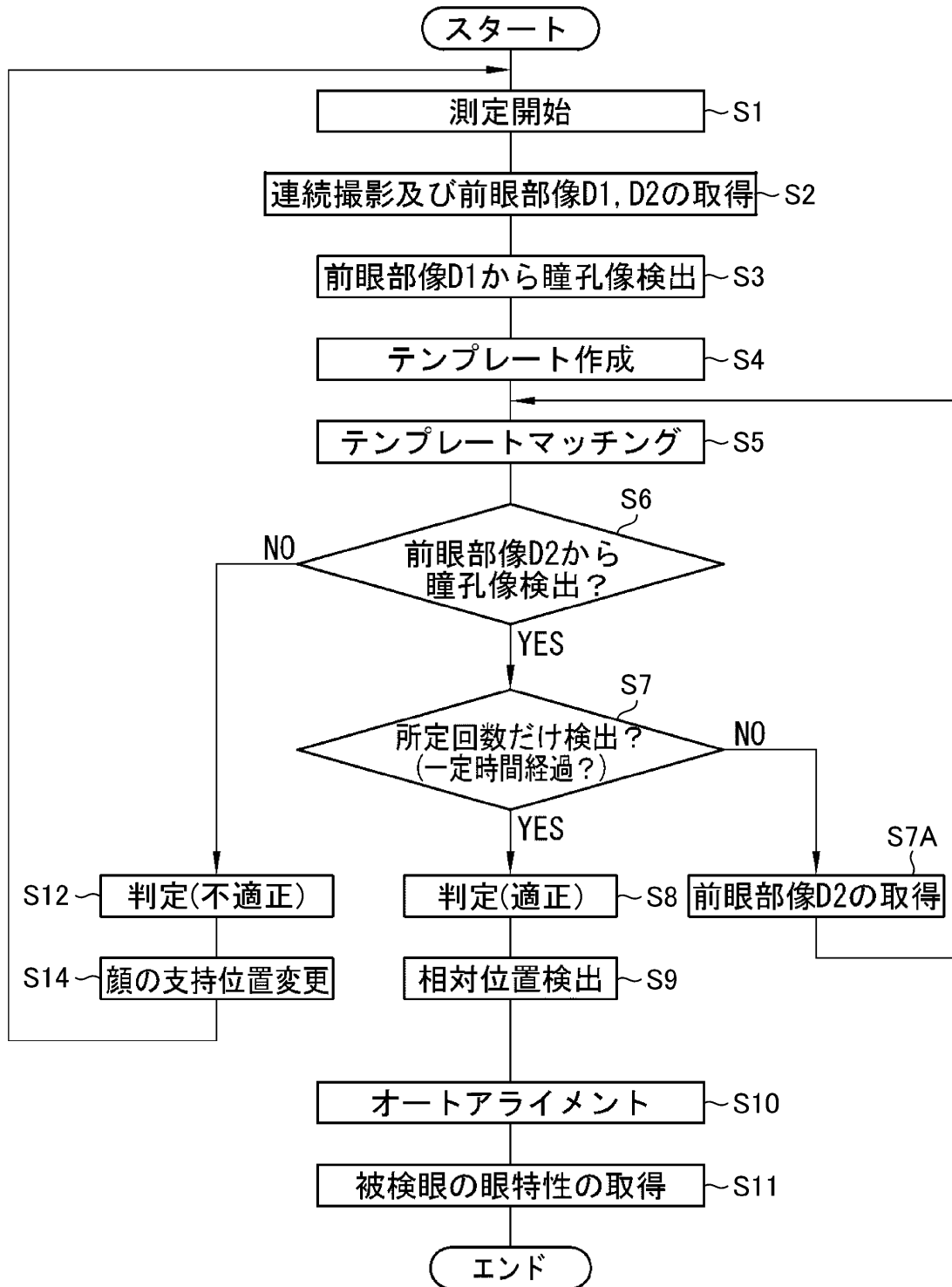
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 14】



10

20

30

40

50